

# 発達障害の理解と対応

## ～有効な援助を行うために～

自閉症スペクトラム（アスペルガー症候群、高機能自閉症等）、LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）など発達障害と総称される問題を持つ人達の存在はかなり知られてきました。援助職には、発達の偏りも含めたその一人一人の個性を多面的に理解し、今の環境で、また将来も見据えて、有効な援助を考えることが求められます。

20年間、幼児から成人まで、またその保護者に関わってきた療育の立場から、ワークやお話をさせていただきます。事例提供も歓迎します。受講者には守秘義務を守っていただきます。  
(講師記)

### 主催

NPO 法人日本家族カウンセリング協会

### 対象者

家族心理士・家族相談士・家族相談士養成講座修了者  
および同程度の研修歴のある方

日時 金曜日 18時30分～21時00分

H.25					
6月	7月	8月	9月	10月	11月
7日	5日	2日	6日	4日	1日

### 会場

NPO法人日本家族カウンセリング協会 研修室  
杉並区梅里 2-40-16-7F  
東京メトロ丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩6分  
JR阿佐ヶ谷駅南口徒歩16分

※協会研修室周辺の外部会場に変更する場合があります

### 受講料（税込）

会員：31,500円 / 一般：36,750円

### 申込方法

裏面をご覧ください

### 問合せ先

NPO 法人日本家族カウンセリング協会事務局  
【住所】東京都杉並区梅里2-40-16-7F  
【TEL】03-3316-1955

### その他

80%（5回）以上出席した方には修了証を発行し、  
家族相談士（心理士）継続研修実績 3P の対象となります

## ここがポイント！

- 理解のための視点を増やす
- 心理検査のデータを活かす
- 長期的視野を持つ

### 講師

#### 小宮久子 先生

家族心理士、臨床心理士。

長男出産後カウンセリングの勉強を始め、  
大学院臨床心理学専攻課程修了。

当時はLDと言われていた発達障害の子供達と出会い、民間機関で相談、指導、啓蒙活動等を行う。

その後戸塚で小規模な教室を開設。最近では自閉症スペクトラムの相談が大半を占めるが、幼児から高校生の相談、指導、心理療法等を行っている。

<http://homepage3.nifty.com/palsuc/>

## お申し込み方法

### ① お申し込みの受付

下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、締切日までに、**FAX** か **郵送** でお申し込みください。

**締切日** 平成25年**5月24日（金）必着**

**FAX** 03-3316-1956

**郵送** NPO法人日本家族カウンセリング協会事務局  
〒166-0011 東京都杉並区梅里 2-40-16-7F

### ② 受講の可否のご連絡

締切日後、一週間以内に受講の可否と参加費のご案内を連絡いたします。

■ 定員 18名

#### ■ キャンセルについて

- ・申し込み書送付後、参加できなくなった場合には、**必ずキャンセルのご連絡**をお願いします。

#### ■ その他

- ・会場内でのカメラやレコーダー等を使った撮影、録音などはお断りしています。

## H25 年度テーマ別実践的研修 「発達障害の理解と対応」 申込書

ふりがな 氏名		<input type="checkbox"/> 日本家族カウンセリング協会会員 <input type="checkbox"/> 一般
住所	〒	<input type="checkbox"/> 家族相談士 <input type="checkbox"/> 家族心理士 <input type="checkbox"/> 家族相談士養成講座修了 <input type="checkbox"/> その他
電話番号		
メールアドレス		
職業 (活動)		
受講動機		